

■ 4月、新年度のスタートです

4月になりました。学校や役所、多くの企業で新年度がスタートしました。

この1年、コロナ禍を避けるために、オンライン授業やテレワークがいろいろな場面において利用されるようになりましたが、お互い直接顔合わせをする機会が少なく、昨年の新入生・新入社員などのあいだで新しい交友関係を築くことができたのでしょうか。

3月25日には東京オリンピックの聖火リレーがスタートしました。国や地域はこれを機に経済を活発化したいところです。陽気も良くなり人々の活動が活発になるとコロナも活発化してしまいます。コロナ変異型による第4波の蔓延拡大も危惧される中、国としてもなかなか有効な策を打つことができていないようです。そんな最中に国の役人たちが大勢で深夜まで宴会なんて全く論外です。私たちは引き続き注意を払った行動をしていきましょう。

一方で今月から始まる高齢者へのワクチン接種効果が早く現われることに期待しています。今月号電子版は3月27日に開催したオンラインお花見会を中心に「花」がテーマです。

■ 卯月

4月は卯月と呼ぶが、本来は旧暦の4月のことです。ちょうどこの頃になると卯の花(ウツギ)が咲く時期となるため卯月と呼ぶようになったそうです。

卯の花と聞くと思わず口ずさみたくなる歌に「夏は来ぬ」があります。

🎵『卯の花の 匂う垣根に
時鳥(ホトギス) 早も来鳴きて
忍音(しのびね)もらす 夏は来ぬ』



卯の花(宮田宏美さん撮影)

この歌詞は1896年(明治29年)に発表されたもので、当時は旧暦での生活習慣がまだまだ残っていて「卯の花が咲き、ホトギスの初鳴きを聞いて夏が来たな～」と人々は感じていたのでしょう。

旧暦では4月～6月が夏となっていました。新暦に対して旧暦はその年により日にちのずれが様々ですが、今年の暦を見ると 旧暦の4月1日は現在の暦で5月12日となっています。

現代の人たちにしてみると この時期ではまだ「夏は来ぬ(夏が来た)」ではなく「初夏だな～」という感じでしょう。季節としては良い時期ですが、本格的な夏は梅雨明けを待つことになります。

卯の花は4月下旬には咲くと思います。ホトギスの鳴き声が聞こえてくるのは5月以降ですかね。

昔の人は花や、鳥の声で季節の移ろいを感じていたのでしょうか。現代ではテレビで「夏は絹」の某化粧品会社CMなどを通して季節の変化を感じているのでしょうか。(このCMを今年もやるかな)

■ zoom会合 シニアクラブ HP 210328zoom.pdf (jvc-senior.com) 参照

3月27日(土)、第5回目となる zoom 会合では「オンラインお花見会」を開催しました。満開の桜の下での宴会は自粛を求められており、自宅に居ながらのお花見会となりました。

ヴァーチャル お花見会

JVCKWシニアクラブ
2021. 03. 27



お花見会で紹介された満開の桜の写真を重ねるとどこがつなぎ目かわからなくなるほどです。

この日、午後 1 時半からタイトル「江戸を彩る桜」という番組がNHK-BS03で放映されていました。
350種もの桜が植えられている結城市にある 日本花の会「桜の農場」からの生中継でした。
宮田宏美さんがそこに以前から何度も通って撮った写真の中から数種の桜を紹介いたします。



陽春



紅鶴桜



舞姫



片丘桜



満里香

それでは引き続きシニアクラブHP <http://jvc-senior.com/> をご覧ください。 事務局長 田代 周